

CPD単位	申請中
CPDSユニット	4.0

島建技第98号
平成29年7月26日

関係各位

公益財団法人島根県建設技術センター理事長
[公印省略]

島根県建設技術セミナー2017の開催について

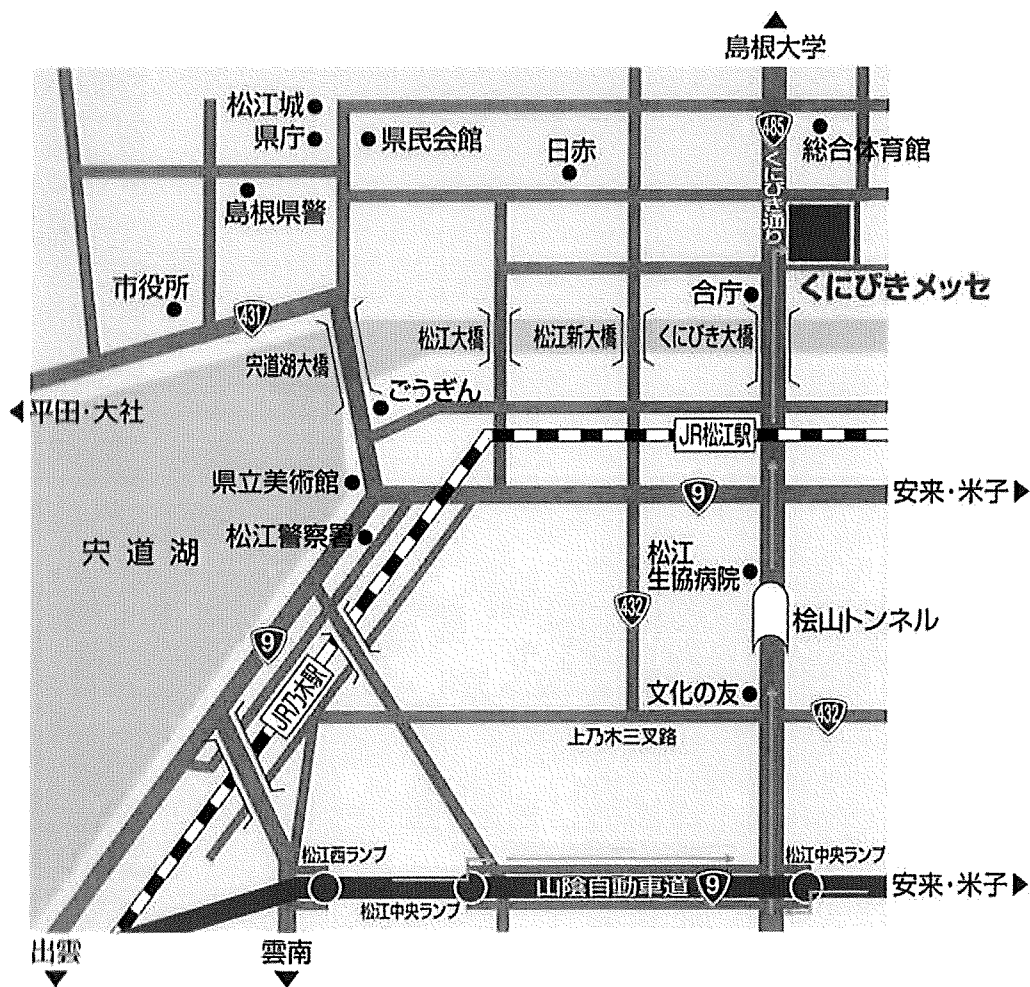
当センターの運営につきましては、平素から格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当センターでは、建設工事における技術水準の向上を図るため、建設技術に関する専門研修を行っているところですが、このたび下記のとおりセミナーを開催することといたしました。発注機関や建設関連業者の皆様の今後の業務の参考としていただきたく、積極的にご参加いただきますようお願いいたします。

記

1. 日 時 平成29年9月7日(木) 13:00~16:50(受付12:10~)
2. 場 所 くにびきメッセ 小ホール (松江市学園南1丁目2-1)
3. 主 催 公益財団法人島根県建設技術センター
4. 共 催 島根県建設技術協会
5. 後 援 島根県、島根県土木施工管理技士会
6. 日程・内容 『震災・豪雨災害の教訓に学ぶ』
～激甚化する自然災害に備える 防災・減災への取り組み～
詳細は別紙のとおり
プログラムは予定です。講師・時間等が変更となる場合もあります。
7. 受講対象者 県・市町村職員、建設業技術者・コンサルタント技術者他
8. 申込み期限 平成29年8月31日(木) [Eメール可、FAX可、郵便物可]

9. 受講者定員 180名 (変更する場合があります)
 当センターから、連絡がない場合は、受講可とします。
 なお、申込は先着順としますが、状況により調整をさせていただく場合があります。
10. 受講料 無料
11. この講習会はCPDおよびCPDSプログラムに登録しています。
CPD単位【申請中】 CPDSユニット【4.0】
 希望者には、セミナー修了後に受講証明書をお渡しします。
12. 駐車場が限られておりますので、公共交通機関をご利用ください。



問い合わせ先

〒690-0012 松江市古志原 4-1-1 (公財)鳥根県建設技術センター 業務部:森本正夫
 TEL(0852)21-9918 FAX(0852)21-9938 E-mail:skengi-k3@sctc.or.jp

建設技術セミナー2017

『震災・豪雨災害の教訓に学ぶ』

～激甚化する自然災害に備える 防災・減災への取り組み～

日時：平成29年9月7日(木) 13:00～16:50

場所：くにびきメッセ 小ホール (松江市学園南1丁目2-1)

主催：(公財) 島根県建設技術センター

共催：島根県建設技術協会

後援：島根県、島根県土木施工管理技士会

スケジュール及び内容

時間	演題	内容	講師
13:00 ～ 13:10	開会挨拶		(公財)島根県建設技術センター 理事長 宮川 治
13:10 ～ 14:20	大規模氾濫に備える ～近年の豪雨災害からの 教訓と「水防災意識社会の 再構築」に向けての課題～	鬼怒川流域などで大規模な氾濫をもたらした2015年9月の関東・東北豪雨など近年の大規模氾濫をもたらした水害の教訓を整理するとともに、講師が委員として参画した「大規模氾濫に対する減災のための治水対策検討小委員会」等での主要な議論を振り返りながら、「水防災意識社会の再構築」に向けた課題を皆さんとともに考えていきたい。	京都大学 防災研究所 教授 多々納 裕一氏
14:30 ～ 15:30	熊本地震による道路 構造物被害とその対応	昨年4月に発生した熊本地震では道路構造物でも甚大な被害が発生した。これらの中から、特徴的な被害と技術的な課題への対応方針を紹介する。 併せて、我が国におけるこれまでの耐震設計・対策の変遷も概観する。	国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部 部長 木村 嘉富氏
15:40 ～ 16:40	近年の土砂災害と 防災・減災の取り組み	平成26年広島土砂災害、28年熊本地震による土砂災害、29年九州北部の土砂災害について被害実態を概観する。そのうえで各災害の防災・減災上の主な課題と取り組みについて報告する。	一般財団法人 砂防フロンティア整備推進機構 企画調査部 部長 蒲原 潤一氏
16:40 ～ 16:50	閉会挨拶		島根県建設技術協会 会長 佐々木 孝夫

(公財) 島根県建設技術センター あて ※この用紙をそのまま送信してください。(送付状不要)

建設技術セミナー 2017

『震災・豪雨災害の教訓に学ぶ』

～激甚化する自然災害に備える 防災・減災への取り組み～

参加申込書

平成29年 月 日

平成29年9月7日(木) 13:00～16:50

くにびきメッセ 小ホール

所属名	(県・市町村所属課名、会社名、その他)		担当者 氏名	
			電話	
	住所		FAX	

注意

ふりがな 参加者氏名	職名	CPD・CPDS が必要な方は○印 を記入	備考

1. 参加者が上の欄に書ききれない場合は、この用紙をコピーして使用してください。
2. 当センターから、連絡がない場合は、受講可とします。
なお、申込みは先着順としますが、状況により調整をさせていただく場合があります。
3. CPD・CPDSの受講証明書が必要な方は○印を記入してください。

申込締切日：平成29年8月31日(木)

〈問い合わせ先〉

〒690-0012 松江市古志原4丁目1-1
公益財団法人島根県建設技術センター 業務部 森本
TEL：0852-21-9918

〈申込書提出先〉

FAX：0852-21-9938

または E-mail：skengi-k3@sctc.or.jp

建設技術セミナー2017

震災・豪雨災害の教訓に学ぶ

～激甚化する自然災害に備える 防災・減災への取り組み～

毎年のように発生する大規模災害により多くの人命と財産が失われ、社会・経済に大きな影響を与えている。災害多発時代を迎え、住民の生命と財産を守る防災・減災は喫緊の課題であり、防災・減災対策に欠かさないハード・ソフト対策の一体的な取り組みや災害に強い地域づくりなどをどう進めていくのか。

近年発生の大規模災害の経験から得られた教訓に学び、防災・減災への取り組みについて考えるセミナーを下記のとおり開催します。

【プログラム】

開会挨拶

公益財団法人島根県建設技術センター 理事長 宮川 治 13:00～13:10

1. 大規模氾濫に備える

～近年の豪雨災害からの教訓と「水防災意識社会の再構築」に向けての課題～

京都大学 防災研究所 教授 多々納 裕一氏 13:10～14:20

2. 熊本地震による道路構造物被害とその対応

国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部長 木村 嘉富氏 14:30～15:30

3. 近年の土砂災害と防災・減災の取り組み

(一財)砂防フロンティア整備推進機構 企画調査部長 蒲原 潤一氏 15:40～16:40

閉会挨拶

島根県建設技術協会 会長 佐々木 孝夫 16:40～16:50

CPD 単位 (申請中)・CPDS (4 unit) 認定プログラム

事前申込制

開催日	平成29年9月7日(木)
時間	13:00～16:50
会場	くにびきメッセ 小ホール (松江市学園南1丁目 2-1) ☎ 0852-24-1111
定員	180名

主催: 公益財団法人島根県建設技術センター
共催: 島根県建設技術協会
後援: 島根県・島根県土木施工管理技士会
事務局: (公財)島根県建設技術センター 業務部

TEL:0852-21-9918 FAX0852-21-9938

申込方法

お申し込みは、下記URLのホームページからメールでお申し込みいただくか、FAX(様式任意:人数と連絡先を記入)をしてください。どなたでも申し込みできます。

※申込は先着順としますが、状況により人数の調整をさせていただきます。

連絡をしない場合は受講可とします。

申込締切日:平成29年8月31日(木)

<http://www.sctc.or.jp/>から

受講料 無料

多くの皆さまのご参加をお待ちしています